

●2015年度に発表した行動宣言：「女性・男性が支え合い、共に能力を発揮できる働きやすい職場づくり推進します」

(1) 女性のキャリア形成のための支援について

- ・女性管理職比率の向上（2018年度：50%を目指します）
女性管理職比率：2014年度42.9% →2015年度42.9% (±0)
女性管理職人数：2014年度72名 →2015年度76名 (+4名)
- ・女性の職域拡大（女性が専門知識を活かして活躍の場を広げられるよう、「マイスター職」「エキスパート職」を導入）
マイスター職：2014年度0名 →2015年度9名 (+9名)、 エキスパート職：2014年度0名 →2015年度2名 (+2名)

(2) 柔軟な働き方に対応した制度の導入について

- ・短時間勤務者(パート社員)の採用拡大(2018年度：570名 5倍増を目指します)
2014年度223名 → 2015年度308名 (+85名)
- ・様々な事情を抱える社員が活躍できる多様な働き方の導入(2015年度「在宅勤務」導入)
2016年度、育児短時間勤務者を、対象にテスト実施中

(3) 男性も育児に参加しやすい環境の推進について

- ・男性従業員の「配偶者出産支援休暇」取得率向上（「配偶者出産支援休暇」 2018年度：100%取得を目指します）
2014年度50.0%→2015年度57.9% (+7.9%)

平成27年度「女性が輝く先進企業表彰」 内閣府特命担当大臣表彰を受賞

女性管理職比率が4割を超え、契約社員から正社員への登用にも積極的に取り組み、女性が商品企画開発に取り組んでいる等ことが評価されました。

平成28年9月29日
株式会社 ファンケル
代表取締役社長 宮島 和美 **actuate**

action

activate

active

actual

actuate